(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号 特開2001-63893 (P2001-63893A)

(43)公開日 平成13年3月13日(2001.3.13)

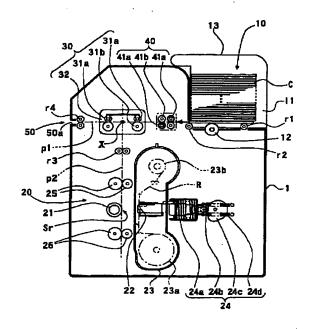
(51) Int.Cl.7	識別記号	FI	テーマコード(参考)
B65H 29/60		B65H 29/60	A 2C059
B41J 13/02		B41J 13/02	2 C 0 6 1
29/00		B65H 5/00	B 3F053
B65H 5/00		B41J 29/00	A 3F101
		審査請求 有	請求項の数17 OL (全 12 頁)
(21) 出願番号	特顯平11-244408	(71) 出願人 0002315	
		ニスカ核	
(22)出顧日	平成11年8月31日(1999.8.31)	1	百摩郡增穂町小林430番地1
		(72)発明者 望月 局	•
			阿巨摩郡增穂町小林430番地1 二
		スカ株式	
		(72)発明者 久保田	144
			百巨摩郡增穂町小林430番地1 二
		スカ株式	,
		(72)発明者 仲澤 外	
		山梨県南スカ株式	阿摩那増 被町小林430番地 1 ニ 【会社内
			最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 カード類の記録装置

(57) 【要約】

【課題】 ブランクカードの十分な収納容量を確保しながらもカードの搬送性能および印刷などの処理能力を低下させることなく装置をコンパクト化でき、しかも、各構成要素の配置デザインの自由度を向上させたカード類の記録装置を提供する。

【解決手段】 第1搬送路p1に設けられカードを収納すると共にカードを第1搬送路p1に送り出すカード供給部10と、第1搬送路p1に対して交差する第2搬送路p2に設けられカード供給部10から供給されたカードに情報を記録する情報記録部20と、第1搬送路p1と第2搬送路p2との交点Xに設けられ、カードを回転乃至反転させてカードを送り込むカード反転部30とを備える。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 第1搬送路上に設けられ1以上のカード を収納しカードを1枚ずつ前記第1搬送路に送り出すカ ード供給部と、前記第1搬送路に対して交差する第2搬 送路上に設けられ前記カード供給部から供給されたカー ドに情報を記録する情報記録部と、前記第1搬送路と前 記第2搬送路との交点に設けられカードを反転させて前 記第1搬送路あるいは前記第2搬送路にカードを送り込 むカード反転部とからなるカード記録装置。

【請求項2】 前記第1搬送路と前記第2搬送路が略直 10 交状に交差していることを特徴とする請求項1に記載の 記録装置。

【請求項3】 前記第1搬送路が略水平であり、前記第 2搬送路が略垂直であることを特徴とする請求項2の記

【請求項4】 前記第1搬送路と前記第2搬送路が両搬 送路の交点から放射状に配置したことを特徴とする請求 項1に記載の記録装置。

【請求項5】 前記カード供給部を前記第1搬送路の一 方端に位置づけ、前記第1搬送路の他方端にカードを排 20 出するカード排出部を設けたことを特徴とする請求項1 から請求項4のいずれか1項に記載の記録装置。

【請求項6】 前記カード供給部と前記カード反転部と の間の第1搬送路の途上にカードを清浄にするクリーナ を設けたことを特徴とする請求項1から請求項5のいず れか1項に記載の記録装置。

【請求項7】 前記情報記録部が熱転写プリンタユニッ トであることを特徴とする請求項1から請求項6のいず れか1項に記載の記録装置。

【請求項8】 互いに放射状に交差する第1、第2、第 3搬送路と、前記第1搬送路の一方端に設けられ1以上 のカードを収納しカードを1枚ずつ前記第1搬送路に送 り出すカード供給部と、前記第1、第2、第3搬送路の 交点に設けられカードを反転させるカード反転部と、前 記第2搬送路上に設けられ前記カード反転部からのカー ドに情報を記録する第1の情報記録部と、前記第3搬送 路上に設けられ前記カード反転部からのカードに情報を 記録する第2の情報記録部とからなるカード類の記録装

交状に交差していることを特徴とする請求項8に記載の 記録装置。

【請求項10】 前記第1搬送路の他方端にカードを排 出するカード排出部を設けたことを特徴とする請求項8 または請求項9に記載の記録装置。

【請求項11】 前記第3搬送路の終端にカードを排出 するカード排出部を設けたことを特徴とする請求項8ま たは請求項9に記載の記録装置。

【請求項12】 前記カード供給部と前記カード反転部 との間の第1搬送路の途上にカードを清浄にするクリー ナを設けたことを特徴とする請求項8から請求項11の いずれか1項に記載の記録装置。

【請求項13】 前記第1および第2の情報記録部の一 方がプリンタユニットであり、他方が磁気エンコーダで あることを特徴とする請求項8から請求項12のいずれ か1項に記載の記録装置。

【請求項14】 前記第1および第2の情報記録部の一 方がプリンタユニットであり、他方が I C ライタである ことを特徴とする請求項8から請求項12のいずれか1 項に記載の記録装置。

【請求項15】 前記第1および第2の情報記録部の両 方がプリンタユニットであることを特徴とする請求項8 から請求項12のいずれか1項に記載の記録装置。

【請求項16】 一方のプリンタユニットが熱溶融型プ リンタであり、他方が熱昇華型プリンタであることを特 徴とする請求項15に記載の記録装置。

【請求項17】 カード整列片を有する開閉蓋を前記カ ード供給部に上方に開閉可能に設け、前記開閉蓋を上方 に開放した状態で複数のブランクカードを前記カード供 給部に装填でき、前記開閉蓋を閉じることで前記カード 整列片によってカード供給部に収納されたカードが揃え られることを特徴とする請求項8から請求項16のいず れか1項に記載の記録装置。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明は、カード類の記録媒 体に各種画像・文字を印刷する記録装置に関するもの で、特に、プリンタユニットを含む複数の処理ユニット を合理的に配置して各種処理効率の向上と構成のコンパ クト化を実現し、且つ、デザインの自由度の大きいカー ド類の記録装置に関するものである。

[0002]

【従来の技術】カード状のプラスチック基体表面に各種 画像情報を印刷あるいは記録してクレジットカード、ラ イセンスカード、ICカードなどを作成するカードプリ ンタなどのカード記録装置が広く利用されている。

【0003】この種の記録装置は通常、複数のブランク カードを収納したカード供給部と、熱転写プリンタユニ ットなどの処理部と、処理完成カードを排出するカード 【請求項9】 前記第1搬送路と前記第2搬送路が略直 40 排出部とからなり、各部をカード搬送路に沿って配列し ている。

> 【0004】処理部としては、前記プリンタユニットの 他に、カードに情報を磁気記録する磁気エンコーダや、 カードの記録面を被覆保護するラミネータなどを含むこ とがある。いずれの場合でも、処理対象のカードを搬送 するカード搬送路は略々直線的であり、搬送路に沿って 各部が線形に配されていた。

> 【0005】したがって、記録装置をコンパクトにする ために、各部を小型化することに加えて、各部の配置間 隔を狭くする配慮がなされている。特に、装置のコンパ

クト化を図るために、プリンタユニットをカード供給部 に近接配置する傾向にある。すなわち、カード供給部と プリンタユニットとの間にカードクリーナなどの手段が 介在することもあるが、通常は、カード供給部から排出 されるカードは直線的に、且つ、最短距離でプリンタユ ニットに送り込まれるように設計される。

【0006】しかしながら、この種の装置におけるプリ ンタユニットはインクリボンカートリッジおよびプリン タヘッドを含む大容積を占めており、同じく、できるだ け多くのブランクカードを収納するためにカード供給部 10 ができるカード類の記録装置を提供することにある。 の占有容積が大きくなりがちである。

【0007】当然ながら、装置のコンパクト化のため に、プリンタユニットおよびカード供給部を小型化する ことが考えられるが、プリンタユニットを小型化すると インクリボンの容量が少なくなり使用上の不便さが問題 となり、また、カード供給部を小型化することもプラン クカードの収納容量が少なくなり処理効率が低下するた め、これら処理部の要素を小型化することに限界があっ

【0008】上記の事情から従来のカードプリンタは、 少なくともプリンタユニットとカード供給部を並設する 長さを要するために、小型化が阻まれ、且つ、最小容積 を満たした形態になると細長い直方体にならざるを得 ず、デザインの自由度に乏しいものであった。

【0009】そこで、カード搬送路を上下に分割して平 行に配し、上側のカード搬送路にプリンタユニットを設 け、下側のカード搬送路に磁気エンコーダを設けて、上 下のカード搬送路の夫々に設けたカード回転手段を含む カード転送部によって上下のカード搬送路間をカード転 131944号公報に提案されている。

[0010]

【発明が解決しようとする課題】上述の従来装置によれ ば、カード搬送路を上下に二分割しているので装置の長 さを半減できるが、装置の容積を実質的に小さくするこ とはできない。また、対をなすカード回転手段の間の転 送路はカードの移動距離を長くするだけ、つまり、カー ド収納部もしくはプリンタユニットから磁気エンコーダ までの間隔を長くするだけでカード処理上の有効性はな

【0011】上記のように従来のカード記録装置では、 カードの処理能率を低下させることなく、装置のコンパ クト性と合理的なカードの搬送効率を確保できるものは なかった。

【0012】そこで、本発明は上記事情に鑑み、その目 的とするところは、ブランクカードの十分な収納容量を 確保しながらもカードの搬送性能および印刷などの処理 能力を低下させることなく装置をコンパクト化でき、し かも、各構成要素の配置デザインの自由度を向上させた カード類の記録装置を提供することにある。

【0013】また、本発明は、記録媒体のカードの表裏 に各種情報を記録できる機能を基本的に有し、簡単な駆 動・制御系で斯かる機能を安定して確実に実行できるカ ード類の記録装置を提供することにある。

【0014】更に、本発明は、複数の記録媒体を収納す るカード供給部と記録媒体に印刷処理するプリンタユニ ットを合理的に配置させると共に、カード供給部とプリ ンタユニットが占有する必要な空間内にカード排出部や 磁気エンコーダなどの処理手段を合理的に組み込むこと

【0015】更に、本発明は、複数の記録媒体を互いに 干渉させることなく同時に処理できる処理効率の高いカ ード類の記録装置を提供することにある。

【0016】そして更に、本発明は、カード供給部の開 閉蓋を閉じることで内部に収納した複数のブランクカー ドを揃えることができる機能を備えたカード類の記録装 置を提供することにある。

[0017]

【課題を解決するための手段】上記課題を解決するため 20 本発明によるカード類の記録装置は、第1搬送路に設け たカード供給部と、前記第1搬送路に交差する第2搬送 路に設けたカード情報記録部と、前記第1、第2搬送路 との交点に設けられカードを回転乃至反転させるカード 反転部とからなる。

【0018】第1、第2搬送路を略直交状に配して、カ ード供給部から供給されるカードを略水平に配された第 1搬送路からカード反転部を経て略垂直に配されたカー ド情報記録部に搬送するようにしてもよい。この場合、 カード供給部からカード反転部までの間隔、および、カ 送できるように構成されたカード記録装置が特開平9- 30 ード反転部からカード情報記録部までの間隔を小さくす ることで装置のコンパクト化が実現する。

> 【0019】カード供給部からのカードを、カード情報 記録部で印刷などの記録処理を施した上で、カード排出 部に送り出す。このカード排出部は第1搬送路のカード 供給部に対するカード反転部の反対側に位置づけてもよ く、あるいは、第1搬送路と第2搬送路との間をカード 反転部から放射状に延出させた第3搬送路に設けてもよ

【0020】上記カード情報記録部としては、カードに 40 文字・画像などを印刷するプリンタ、あるいは、各種情 報を磁気記録する磁気エンコーダであってもよい。

【0021】上記第1搬送路に対して略直交する第2搬 送路に第1のカード情報記録部としてプリンタユニット を設けた場合、第1搬送路と第2搬送路との間にカード 反転部から放射状に延出する第3搬送路に第2のカード 情報記録部としての磁気エンコーダやICライタなどを 設けることができる。 勿論、第1のカード情報記録部が 磁気エンコーダあるいはICライタであり、第2情報記 録部がプリンタユニットであってもよい。

【0022】第1搬送路と第2搬送路は必ずしも直交あ 50

るいは略直交である必要はない。少なくとも、第1搬送 路に対して第2搬送路を鋭角あるいは鈍角で交差させ、 第3あるいは更なる搬送路を装置のデザインに合わせて カード反転部から放射状に延設させればよい。

【0023】カード供給部と、1以上のカード情報記録 部、カード排出部を、カード反転部を中心に放射状に延 出させた複数のカード搬送路に配設したので、装置をコ ンパクトに構成することができると共に、カードを合理 的に搬送することができる。また、カード反転部におい てカードの方向を変更することだけでなく、表裏反転さ せることができるので、カード情報記録部においてカー ドの表裏のいずれか一方、もしくは、表裏両面に対して 情報記録処理を任意に施すことができる。

[0024]

【発明の実施の形態】本発明は、カードなどの記録媒体 を効率よく搬送して所期の記録処理を能率良く確実に実 行可能にしたカード類の記録装置に関するもので、記録 媒体を搬送する複数の搬送路を合理的に配置して装置を コンパクトにしたことを特徴とする。ここでは、記録媒 体としカード状のプラスチック基体を用いて、カードの 表面に文字・画像などの各種画像情報を印刷あるいは記 録してクレジットカード、ライセンスカード、ICカー ドなどを作成する実施例について以下に説明するが、記 録媒体の種類および記録方法について特に限定するもの ではない。

【0025】図1及び図2に本発明の第1の実施例とし て示しているカード記録装置は、筺体1の内部に略水平 に配設した第1搬送路p1と、1以上のブランクカード (記録媒体) Cを収納してカードを1枚ずつ第1搬送路 p1に送出するカード供給部10と、第1搬送路p2と 30 保持するホルダ24aと、ホルダ24aに固定された従 略直交状、つまり、略垂直に配設した第2搬送路p2 と、供給されたカードCの少なくとも一方面に各種情報 を記録する情報記録部20と、第1搬送路p1と第2搬 送路p2の交点Xに設けられたカードの反転部30とか らなる。

【0026】カード供給部10は、1以上のブランクカ ードCを積層状に収納するカードスタッカ11と、カー ドスタッカ11の底部に設けられ回転することでカード スタッカ11からカードを1枚ずつ送り出すキックロー ラ12と、カードスタッカ11の少なくとも一部を開放 40 プリンタあるいは熱昇華型サーマルプリンタなどのプリ 可能に開閉する蓋13とからなる。

【0027】カードスタッカ11は通常、第1搬送路p 1に臨む位置にカード1枚のみの通過を許す開口スロッ トを有しており、積層状のカードCの最下位カードに接 しているキックローラ12を回転させることで最下位の カードのみを第1搬送路p1に送り出す。

【0028】開閉蓋13は筐体1の上部に上方に開放可 能に蝶着されている。開閉蓋13は内側にカード整列片 13 a を備えており、開閉蓋13を上方に開放した状態 で複数のプランクカードCをカードスタッカ11の内部 50

に積層状に装填した上で、開閉蓋13を閉じることでカ ード整列片13aがカード束の後端を押圧してカード束 を揃えることができる。

【0029】この実施例における情報記録部20は、文 字・画像などの情報を熱転写インクを用いて記録媒体で あるカードCの一方面に熱転写して記録する熱転写プリ ンタの構成を採っているが、本発明において記録情報の 種類および記録方式を限定するものではない。

【0030】ここでの熱転写プリンタを構成する情報記 10 録部20は、第2搬送路p2の記録位置Srに設けられ たプラテンローラ21と、プラテンローラ21に対して 進退可能に設けられたサーマルヘッド22と、熱転写イ ンクを塗布したインクリボンRを内蔵したインクカート リッジ23とからなる。記録位置Srに対してカードを 前後に移動させるよう同期して回転動作する搬送ローラ 対25、26を第2搬送路p2に沿って設けている。

【0031】インクカートリッジ23に収納されたイン クリボンRは、リボン供給リール23aからプラテンロ ーラ21とサーマルヘッド22との間を通過してリボン 20 巻取リール23bに巻取られるようになっている。第2 搬送路p2に沿って移動するカードに文字あるいは画像 などの情報を熱転写記録する際は、カードの表面にイン クリボンRを介在させてサーマルヘッド22を押圧しな がらサーマルヘッド22の加熱素子を選択的に動作させ ることでインクリボンRに塗布された熱転写インク成分 をカードの表面に転写して所期の情報を描画することが できる。

【0032】プラテンローラ21に対するサーマルヘッ ド22の進退運動は、サーマルヘッド22を着脱可能に 動ローラ24bと、従動ローラ24bに周接しながら回 転する非円形のカム24cと、ホルダ24aをカム24 cに接圧させるバネ24dとからなる進退駆動ユニット 24で実行される。図示の実施例では、サーマルヘッド 22を内部に保持したヘッドユニットをホルダ24aに 対して着脱可能な構成を採用しているが、特にこの構成 に限定するものではない。

【0033】斯かる熱転写記録方法、熱転写プリンタの 構造は特に新規な技術でなく、従来の熱溶融型サーマル ンタユニットを目的に応じて利用できる。また、サーマ ルヘッド22をプラテンローラ21に対して進退させる 進退駆動ユニットの構造も特に限定するものではない。 【0034】第1搬送路p1と第2搬送路p2の交点X に位置するカード反転部30は、第1搬送路p1から第 2搬送路p2へ、あるいは、その逆にカードCを送り込 む機能と、情報記録部20でカードの任意の一方面ある いは両面に印刷を施すためにカードを裏返すためにカー ドを回転させる機能を有する。

【0035】ここでの反転部30は、カードを挟持可能

30

に対をなすピンチローラ31a、31bと、前記ピンチローラ31a、31bを回転可能に支持し第1撥送路p1と第2搬送路p2の交点Xを中心として回転する回転枠32とからなる。

【0036】ピンチローラ31a、31bは、回転枠32が水平状態において第1搬送路p1を挟んで圧接し合い、垂直状態において第2搬送路p2を挟んで圧接し合う。対をなすピンチローラの夫々は一方が駆動ローラであり、他方が従動ローラからなる。

【0037】回転枠32の回転とピンチローラ31a、31bの回転はこれらを同期して駆動する駆動系(図示せず)を動作させることで実行できる。ピンチローラ31a、31bの間にカードを挟持した状態で回転枠32を回転させると、ピンチローラも共回りしてカードを変位させてしまうので、回転枠32を回転させる際はピンチローラを同じ角回転量だけ逆回転させる。回転枠32の回転時にピンチローラ31a、31bの共回りを防ぐために回転枠32とピンチローラ31a、31bを独立駆動してもよい。

【0038】しかしながら、本発明において、特に、上 20 述した手段に限定するものではなく、第1搬送路と第2 搬送路間をカード移送したり、あるいは、カードを回転 乃至反転させる機能を有する構成であればどのようなも のでもよい。

【0039】図中、40はカード表面を清浄にするクリーナである。ここでのクリーナ40は第1搬送路p1を挟んで対をなして対峙する粘着性を有するゴム材料などのクリーニングローラ41aと圧接ローラ41bよりなり、カード供給部10から排出されたカードが対をなすクリーナローラ間を通過する際に埃などを除去できる。【0040】r1、r2はカード供給部10においてカードの送り出しを案内するローラである。r3は第2搬送路p2におけるカード反転部30と情報記録部20との間に配置されたカード案内ローラである。いずれのローラr1~r3も本発明において不可欠なものではない

【0041】この実施例では所期の処理を完了した完成カードはカード反転部30に対してカード供給部10の反対側、つまり、第1搬送路p1の下流側にカード排出部50を位置づけている。すなわち、第1搬送路p1の 40一方端にカード供給部10を設け、他方端にカード排出部50を設けていることになる。

【0042】ここでのカード排出部50は筺体1の第1 搬送路p1に当たる位置に開口50aを設けているだけ であるが、開口50aの外側にカード受けなどを設けて もよい。r4はカード排出ローラである。

【0043】上記の記録装置のすべての作動部は簡単な 駆動制御システムで駆動できる。一例として、カード供 給部のキックローラ12とカード反転部の回転枠32を 一つのモータで駆動し、クリーナの圧接ローラ41b、 ピンチローラ31b、排出ローラr4の一方をもう一つのモータで駆動するなどの方法が採られる。各作動要素はどの様な駆動システムで駆動制御してもよく、適宜動力伝達手段や、電磁クラッチなどを用いればよい。情報記録部20の進退駆動ユニット24のカム24cを回転させるヘッド駆動源も独立して用いるが、電磁クラッチなどを用いれば搬送駆動源などの動力を利用できる。また、第2搬送路p2で第1のカードを処理中にカード供給部10から次のブランクカードを第1搬送路p1に送り込んで待機させることでカードの連続処理において処理時間を短縮するためには、第1搬送路p1と第2搬送路p2を独立して駆動できる夫々の駆動源を設けてもよい。

8

【0044】上記構成の記録装置によるカード記録処理 動作を図3(A)乃至図4(B)に従って説明する。

【0045】図3(A)はカード供給部10のカードスタッカ11に複数のブランクカードCを装填した初期状態であり、カード作成命令が与えられるとキックローラ12が回転を開始し、最下位カードc1だけが第1搬送路p1に沿ってカードスタッカ11から送り出される。図において記録対象のカードc1の表面f(上側)をドットで概念的に表現している。

【0046】第1搬送路p1に沿って移動するカードc1の中心が第1、第2搬送路の交点Xに到達するまで送り込まれれると、カードをピンチローラ31a、31bで把持した状態で回転枠32を回転させる(図3(B)参照)。図ではカード表面fに情報印刷することを想定して回転枠32を反時計回り方向に270度回転させているが、回転方向はどちらでもよい。

【0047】回転枠32が90度回転してカードc1が第2搬送路p2に平行一致したら(図4(A)における点線状態)、カード反転部30のピンチローラ31a、31bを回転してカードc1を情報記録部20に向けて送り出す。カード反転部30からのカードc1の情報記録部20への送り込みは、図4(A)に示すように、カードの記録開始点(図においてカードc1の上端)が記録位置Srに達したところで完了する。

【0048】次にカードへの情報記録処理が実行される。まず、情報記録部20のヘッド進退駆動ユニット24が作動して、サーマルヘッド22をカードに向けて移動させる。これによって、サーマルヘッド22がインクリボンRをカード表面fに押圧し、この状態でカードをカード反転部30に向けて移動させながら(図4(A)の矢印)、サーマルヘッド22の加熱素子を選択的に加熱動作させてインクリボンのインク成分をカード表面に熱転写させ、これによって、所期の画像情報をカード表面に印刷する。

【0049】カード表面への情報記録を完了する時点でカードは、図4(B)の点線で示したように、垂直状態50のカード反転部30の一方のピンチローラ31a、31

bに捕捉されカード反転部30の中央に導かれる。しかる後に、カード反転部の回転枠32が反時計回り方向に90度回転させ(図4(B)の点線矢印)、これによってカードc1の表面fを上向きにして第1搬送路p1の終端のカード排出部50に排出する(図4(B)の実線矢印)。

【0050】以上のプロセスでカード一方面に所期の情報記録処理が実行されるが、カードの両面に記録する場合は、図4(B)において情報記録部20からのカードをカード反転部30で180度回転させて再び図4

(A) のように情報記録部20に送り込むことで両面記 録が実現する。

【0051】なお、上記実施例では、図3(B)に示すように、カード供給部10から送られてくるカードc1を反転部30で反時計回り方向に3直角回転させて情報記録部20に送り込んでいるが、これは図4(B)のように完成カードを上向きに排出させるために、結果的にカードを360度回転させており、反転部30で左右どちらの方向に回転させても同じ回転量になるので、反転部30の回転方向を限定するものではなく、必要に応じて回転方向を決めればよい。

【0052】上記したように本発明の記録装置は、カード供給部10を備えた第1搬送路p1と情報記録部20を備えた第2搬送路p2を略直交状に配したことでカード供給部と情報記録部を含む要素をコンパクトに配置することができるので、装置の小型化が実現し、取り扱いも簡便になる。敷衍すると、直線的な搬送路を有する従来の記録装置では、装置が細長くなり、装置の容積が大きくなると共に、広い設置空間を必要とするが、本発明の記録装置では構成要素を集約的に配置できるので装置 30容積を小さくでき、しかも、装置の長さを短くできるので狭い空間でも有効に設置できる特長がある。

【0053】更に、本発明の記録装置によれば、第1搬送路と第2搬送路との間のカード移送を担うカード反転部30によって、記録部(プリンタ)20が記録媒体の一方面のみに情報を記録する機能しか特たなくてもカードを裏返すことができるので、必要に応じてカードの両面に印刷などの記録を実行できる。

【0054】上記第1の実施例では第1搬送路p1の下流側に記録処理を終えた完成カードを排出するカード排 40出部50を設けていたが、図5に示す第2の実施例のように、カード排出部50をカード供給部10の下方に位置づけてもよい。

【0055】すなわち、第1搬送路p1と第2搬送路p2の交点Xからカード供給部10の下方に向けて斜めに延びる第3搬送路p3を設け、第3搬送路p3の終端である開口50aを経て筐体1の外側のカード受け51に完成カードを排出させる。第3搬送路p3は実質的に複数対の搬送ローラr5によって形成しているが、案内用の平板などでも代用できる。

【0056】この第2実施例でも前記第1実施例と同様に装置のコンパクト化が実現する。第2の実施例において第1の実施例と同じ符号の要素は等価もしくは同一の構成要素であり、これらの同一要素については重複説明を避けるために説明を省略する。

【0057】第2実施例における第3搬送路p3に、第 2情報記録部を設けることができる。第2情報記録部2 0Bを備えた第3実施例を図6に示している。すなわ ち、第3実施例では第2搬送路p2に第1情報記録部2 10 0Aを備え、第3搬送路p3に第2情報記録部20Bを 備えている。

【0058】第3実施例における第2情報記録部20Bは、クレジットカードなどに見られるカード表面に形成された磁気ストラップ(図1において符号m)に情報を磁気記録するための磁気エンコーダなどの情報書込ヘッド27よりなる。

【0059】この情報書込ヘッド27は、記録対象がICカードであれば、カード内のICチップに情報を書き込むためのICライタの端子ユニットであってもよい。【0060】第2情報記録部20Bは、第3搬送路p3に沿うように設けられた情報書込ヘッド27と、ヘッド27を挟んで前後に設けた対をなす搬送ローラ28a、28bとからなるが、特に構成要素および磁気記録方式を限定するものではない。ちなみに、磁気エンコーダの場合の各種情報書き込みは通常、カードの磁気ストラップの初期化、磁気書き込み、ベリファイなどの様々な処理の要求に応じて書込ヘッド27に対して1パスのカード搬送、あるいは、複数パスのための複数回の往復搬送が実行されるが、これらのカードの搬送は所期の処理に同期して搬送ローラ28a、28bを回転駆動することで制御することができる。

【0061】この第3実施例では、第1実施例と同様に、第1搬送路p1の下流側にカード排出部50を設けている。すなわち、カード排出部50は筐体1の第1搬送路p1に当たる位置に開口50aを設け、開口50aの外側にカード受け51を備えている。

【0062】また、第3搬送路p3の延長線上の筐体1に当たる位置に開口60aを設けてエラーカードの破棄部60を形成している。たとえば、第2情報記録部20Bである磁気エンコーダでの情報書き込みの際に書き込み情報のベリファイの結果、書き込み情報にエラーが見られた場合は処理カードをエラーカードとして開口60aから筐体1の外に排出するようにしている。この破棄部60にカード受けなどを取り付けてもよい。

【0063】 r6はカード反転部30と第2情報記録部20Bの間に設けた搬送ローラである。図6の実施例において上記実施例における等符号の要素は等価乃至同ーの要素であるので重複説明を避ける。

【0064】この実施例では第2搬送路p2に第1情報 50 記録部20Aとしてのプリンタユニットを設け、第3搬 送路 p 3 に第 2 情報記録部 2 0 B としての磁気エンコー ダや I C ライタなどを設けているが、言うまでもなく、 逆の配置として第 2 搬送路 p 2 に第 2 情報記録部を設 け、第 3 搬送路 p 3 にプリンタユニットを設けてもよ い。

【0065】上記第3実施例によれば、合理的に配設したカード供給部10と第1情報記録部20Aとの間のスペースを活用して第2情報記録部20Bを配置したことで多機能ながらコンパクトな構成が実現できる。

【0066】図7に示す第4の実施例は図6の実施例を 10 改変した記録装置であって、第1搬送路p1と第2搬送路p2を鈍角状に交差させ、これらの搬送路の間に第3 搬送路p3を形成している。つまり、カード供給部10 を配した第1搬送路p1と、第1情報記録部20Aを配した第2搬送路p2と、第2情報記録部20Bを配した第3搬送路p3を、これらの交点Xに置かれたカード反転部30を中心として放射状に設けたことを基本構成としている。

【0067】この第4実施例では第2搬送路p2を斜行させて、完成カードの排出部50の下方に第1情報記録 20部20Aを位置づけ、カード供給部10の下方にエラーカードを破棄する破棄部60を位置づけているので、構成要素の組み込みに要する空間を最小限に抑えることができる。結果として、極めて合理的な構成が実現する。

【0068】この第4実施例では第1情報記録部20Aがカードの少なくとも一方面に情報を印刷する熱転写プリンタユニットであり、第2情報記録部20Bが情報を磁気記録する磁気エンコーダあるいはICライタであるが、これらの記録方式あるいは構成を限定するものではない。あるいは、前記実施例と同様に第2搬送路p2に 30第2情報記録部20Bを設け、第3搬送路p3にプリンタユニットを設けてもよい。

【0069】更に、図8に示す第5の実施例のように、第2搬送路p2と第3搬送路p3の夫々に設ける情報記録部20A、20Bのどちらも熱転写プリンタユニットで構成してもよい。

【0070】2つのプリントユニットを備えた記録装置では、たとえば、第1情報記録部20Aのプリンタユニットで文字などの単色印刷を行い、第2情報記録部20Bのプリンタユニットでカラー写真あるいは画像などの40多色印刷を行うことができる。この場合、第1情報記録部20Aのインクカートリッジ23Aに、単色印刷を行うプリンタユニットは単色(たとえば、黒色)の熱溶融型熱転写インクを連続的に塗布したインクリボンRaを納めると共に、第2情報記録部20Bのインクカートリッジ23Bに、カードの印刷面の長さに対応した長さのフレーム毎に所要の数の色(たとえば、フルカラーを再現できるイエロー、マゼンタ、シアン)の熱昇華型熱転写インクを順に塗布したインクリボンRbを納める。さらには、画像印刷完了したカード表面に透明保護シール50

を熱転写によりラミネートするために、いずれかのイン クリボンの一部に透明保護シール材料を貼着することも

クリボンの一部に透明保護シール材料を貼着することも 可能である。これらの熱転写印刷方式は従来の技術を応 用すればよく、本発明で特に限定するものではない。

【0071】第5実施例ではエラーカードの破棄部を特に設けていないが、上記実施例で見られるように、必要に応じて第3搬送路の延長線上の筐体1に当たる位置にカード破棄用の開口を設けてもよい。この実施例においても前記実施例と同じ符号の要素は等価乃至同一の要素である。

【0072】図9に示す第6実施例は本発明の概念である第1、第2、第3の搬送路がカード反転部を中心に放射状に配置している基本構成を更に改変させた記録装置である。すなわち、カード供給部10から略水平に延びた第1搬送路p1の途中にカード反転部30を位置づけ、カード反転部30の回転枠32の回転軸を中心(交点)Xとして、第2の搬送路p2を中心Xから斜め下方に形成すると共に、第3の搬送路p3を中心Xから斜め上方に形成している。

1 【0073】ここでは、第2搬送路p2に第1の情報記録部20Aとして熱転写プリンタユニットを配しており、第3搬送路p3に第2の情報記録部20Bとして磁気エンコーダを配している。

【0074】完成カードの排出部50は、第1搬送路p1の交点Xに対するカード供給部10の反対端(下流端)に位置づけている。また、この実施例では第3搬送路p3を交点Xからカード供給部10の下方側に延長させた通路をエラーカードを破棄するためのカード破棄路p4としている。上記実施例と同様にいずれかの処理部でカード処理にエラーを検出した場合に、カード破棄路p4を経て開口60aからカード受け61にエラーカードが排出される。

【0075】この実施例においても前記実施例と同じ符号の要素は等価乃至同一の要素であり、重複説明を避ける。

【0076】この第6実施例によればカード供給部10、第1情報記録部20A、第2情報記録部20B、カード排出部50、カード破棄部60を含む全ての構成要素を、カード反転部30を中心にして放射状に配した第1搬送路p1、第2搬送路p2、第3搬送路p3に沿って集約的に配置させているので、各種情報をカード記録可能な多機能装置をコンパクトに構成することができる

【0077】なお、図示の実施例ではカード供給部10を備えた第1搬送路p1を略水平に配しているが、必ずしも第1搬送路が略水平である必要はないく、記録装置の適用条件などに合わせて適宜角度を持たせることができ、第1搬送路の傾斜状態に合わせて他の搬送路に設けた情報記録部と干渉しないような角度関係で構成することができる。

. - 'mt./

【0078】以上説明したように、本発明によれば、カード供給部を備えた第1搬送路に対して、情報記録部を備えた第2搬送路を略直交状あるいは鋭角あるいは鈍角で放射状に交差させ、その交点にカード反転部を設けたので、カード供給部でブランクカードの十分な収納容量を確保しながらもカードの搬送性能および印刷などの処理能力を低下させることなくコンパクト化が可能で、しかも、各構成要素の配置デザインの自由度を向上させたカード類の記録装置を提供できる。また、複数の搬送路の交点にカード反転部を設けたので、記録媒体であるカードの表裏に各種情報を効率よく記録でき、しかも、簡単な駆動・制御系で斯かる機能を安定して確実に実行できる。

【0079】また、本発明によれば、複数の記録媒体を収納するカード供給部と記録媒体に印刷処理するプリンタユニットを合理的に配置したので、カード供給部とプリンタユニットが占有する必要な空間内にカード排出部または第2の情報記録部としての磁気エンコーダやICライタなどの処理手段を合理的に組み込むことができる。その上、本発明によれば、各作動要素を最小の駆動ので合理的に駆動制御することができるので、複数の記録媒体を互いに干渉させることなく同時に高効率に処理できる。更に、本発明によれば、カード供給部の開閉蓋にカード整列片を設けたことで、開閉蓋を閉じることで内部に収納した複数のブランクカードを簡単に、且つ、確実に揃えることができる

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明によるカード類の記録装置を部分的に透視した概略斜視図。

【図2】略直交状に配したカード搬送路を有する本発明 30 のカード類の記録装置の第1実施例を示す概略正面図。

【図3】(A)、(B)は第1実施例の記録装置におけ

るカード処理過程を示す説明図。

【図4】(A)、(B)は同じく、第1実施例の記録装置におけるカード処理過程を示す説明図

14

【図5】略直交状に配したカード搬送路を有する本発明 のカード類の記録装置の第2実施例を示す概略正面図。

【図6】本発明の記録装置の第3実施例を示す概略正面 図。

【図7】本発明の記録装置の第4実施例を示す概略正面 図

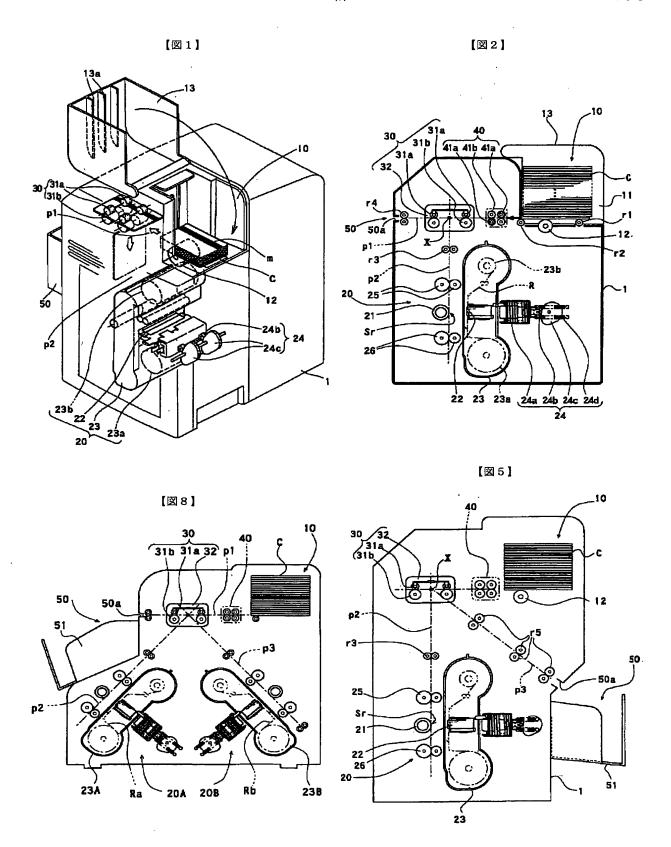
10 【図8】本発明の記録装置の第5実施例を示す概略正面 図。

【図9】本発明の記録装置の第6実施例を示す概略正面 図。

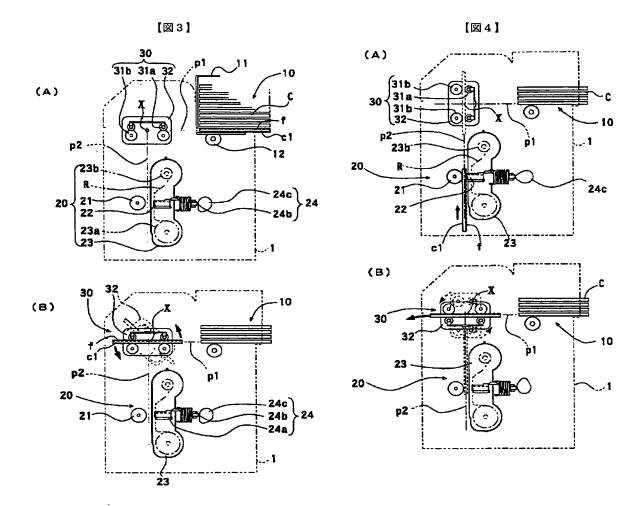
【符号の説明】

:

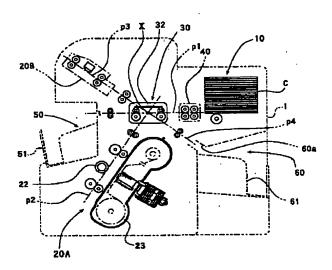
	С	記録媒体(カード)
	p 1	第1搬送路
	p 2	第2搬送路
	p 3	第3搬送路
	x	交点
)	1 0	カード供給部
	1 3	開閉蓋
	13 a	カード整列片
	2 0	情報記録部
	2 0 A	第1情報記録部
	2 O B	第2情報記録部
	2 1	プラテンローラ
	2 2	サーマルヘッド
	3 0	カード反転部
	4 0	クリーナ
)	5 0	カード排出部



(A)



【図9】



フロントページの続き

Fターム(参考) 2C059 AA06 AA22 AA26 AA30 AA73

AA80 BB14 BB21

2C061 AS02 AS12 BB02 BB08 BB10

CD01

3F053 CA06 EA01 EA08 EB04 EB07

EC03 EC04 EC06 EC08 LA01

LA11 LB09

3F101 AB03 AB07 AB19 LA01 LA11

LB09